



取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・仕事と家庭の両立・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：株式会社 東北バンキングシステムズ	所在地：山形市松波 四丁目1番15号
社員数： 35名	業種： ソフトウェア



1 取組の目的

仕事と家庭を両立することができる職場環境を整え、社員一人一人が生き生きとやりがいを持って仕事に取り組める職場づくりを目指す。

2 取組の概要

(1) 所定外労働削減

- ・社員一人一人が「余力カード」を朝出勤した際に机上に掲示することで、自分の仕事量を周囲に知らせている。上司は、「余力カード」を確認し仕事に集中している社員がいる場合、仕事を平準化させ、所定外労働時間の削減につなげている。

<余力カードとは>

- 「赤：仕事が多すぎる状態（手助けがほしい）」
- 「黄：自分の仕事で手一杯の状態（余力はない）」
- 「青：余力がある状態」

(2) 年休取得促進

- ・年次有給休暇は、半日単位での取得が可能。
- ・年次有給休暇以外に、事由を問わず特別有給休暇（上期4日、下期3日）の取得が可能。
また、上期特別有給休暇取得時には、年次有給休暇1日を合わせて土日を加えた9連休の取得を推奨。
- ・永年勤続休暇として、節目の年に年次有給休暇を使用して土日を加えた9連休の取得を推奨。

3 取組みの効果と現状

ユースエール認定企業を取得。

月平均所定外労働時間：6.0時間

年平均有休取得日数：11.3日

4 今後の取組

(1) 所定外労働削減

- ・業務の属人化解消に向けた対策の検討
- ・業務効率化に向けた対策の検討

(2) 年休取得促進

- ・年休取得率向上の施策検討
- ・全社員が年5日の年次有給休暇を確実に取得するための管理徹底

(R1.7)